

1月10日（火）

## 3学期始業式 校長先生のお話

### 「3つのバケツと素直な心」

今日は、3つのバケツと素直な心のお話をします。この3つのバケツに水を入れてみます。

白いバケツには、水がしっかりたまりました。

緑のバケツは、穴が空いているので水はたまりません。

赤のバケツは、ひっくり返っているので水が入りません。

この水は、何を表していると思いますか。みんなのために、周りの人が、言ったりいっしょにやったりしてくれる言葉や行動です。つまり、この水は、先生やおうちの人、友達、上級生などがその人のために言ってくれることです。

白は、素直な心を持っている人。周りの人の話を聞いてどんどん成長します。

緑は素直な心が足りない人。せっかくのアドバイスも出してしまうので、成長が少なくなってしまう。

赤は、最初から人の話を聞こうとしない人。周りの人からの言葉で成長するチャンスはゼロです。

みなさんは何色の心を持っていると思いますか。校長先生は、全員に白のバケツのような素直な気持ちを持っていてほしいのです。



戸倉小学校の先生方は、みんなのことを一生懸命に考えてくれていますから、しっかりと受け止めて伸びていってほしいと思います。